



小規模多機能居宅介護の浴室

小規模特別養護老人ホーム「のなの里」

自分でできる喜びを目指す介護。
家族のように過ごせる場所

機能と安全を配慮しながらも、人が過ごす環境を大切に「木の風合い」を活かした、気持ちのよい空間。

3つのユニットの小規模特別養護老人ホームとデイサービスを中心に訪問や泊まりの機能を備えた小規模多機能居宅介護からなる施設

DATA

設計：谷重義行+建築像景研究室
所在地：石川県金沢市
竣工：2011年3月

商品情報

大便器：BC-320SU+DT-V150U
小便器：AWU-506RP
洗面器：DM-601
水栓金具：LF-47(2F部屋)、AM-123TC(100V)(1F&2F洗面)
汚物流し：S-233
ユニットバス：BGDS-1620LBY2+HB84LR0+S0DNH(2F浴室)
掃除用流し：S-17,DM-601(1F&2F洗面),L-275N(2F部屋)



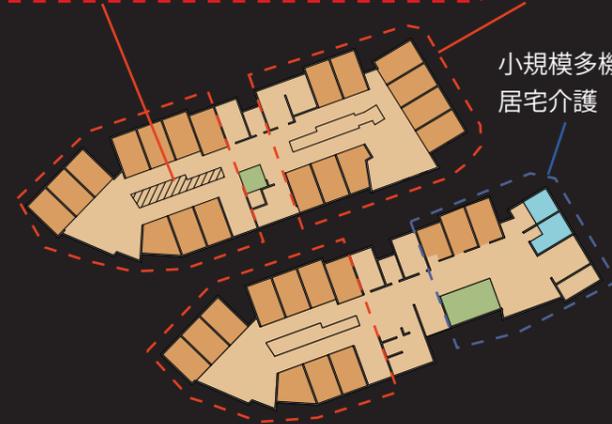
外観

ユニット内トイレ周り



ユニット

小規模多機能
居宅介護



ユニット内浴室

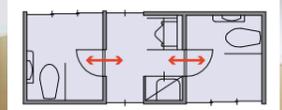


居室



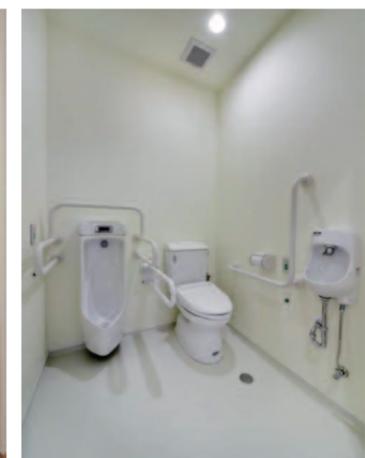
左、中央：1階、2階それぞれに浴室を設置。更に2階には特殊浴室を別室に用意。
右：居室の様子。全ての居室には、カウンター一体形の壁付洗面器を設置。車いすからもどの角度からもアプローチしやすいよう考えられている。

ユニット内トイレまわり



トイレ、収納、洗面をフロアを中心に配し、リビングと居室でぐるりと囲んでいる。入り口には分かりやすいトイレサインと、スライド式の扉を採用。各所に身体を支えるための手すりを設置しており、機器の近くには緊急用の呼び出しボタンも設置された。また、スタッフが介助しやすいように大便ブースと小便ブースは扉でつながっている。

脱衣所、洗面所



各浴室の脱衣所にはトイレの他に汚物流しと多目的流しが設置されている。
また、1階の小規模多機能居宅介護の浴室は、トイレとマッサージコーナーが隣接して設けられている。トイレは小便器も併設し、比較的軽度のサービス利用者に対応している。洗面には車いすでもアプローチしやすいように、ドックアカウンターを採用した。